山梨県地域日本語教育推進事業
令和7年度文部科学省「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

日本語教室パートナー募集

外国人住民のための日本語教室に参加する地域住民ボランティア（パートナー）を募集します。

日本語教室ってどんなところ？

生活に関するテーマでコミュニケーション活動をします。日本語で自分のことを伝えたり、生活する上で必要となるスキルを学び合います。
教室は同じ地域に住む皆さんが知り合い、互いの考えや習慣などを理解し合って、つながりを育んでいく場です。

紹介したい場所・好きな景色が見える場所の地図をつくる活動

パートナーがすること・役割は？

教室に参加する外国人住民や他のパートナーと日本語で生活をテーマに話したり、一緒に考えたり、情報を交換したりします。皆さんで住みやすい地域をつくっていく住民ボランティアです。

日本語を専門的に教える役割ではありません

パートナーの条件は？

富士河口湖町および近隣市町村に在住・在勤の高校生相当年齢以上の方。国籍、年齢、経験、外国語能力の有無等は問いません。ただし、Web研修会（Zoom）への参加が必要です。※研修会参加に必要な通信環境の整備(Wifiの設置、通信費等）は自己負担です。

■パートナー研修会 13:00～16:00
すべて土曜日
【7月】5日,12日【10月】11日【1月】10日
上記に加え、教室参加研修（1回）があります。
7/12の研修受講後は都合のいい時に日本語教室に参加してください。

パートナー申し込み

←こちらよりお申込みください
https://forms.gle/QnKuw7uQ1cZ8qArQ9

締切 6月25日（水）

■富士河口湖町日本語教室（すべて火曜日全26回）
【5月】27【6月】10. 17. 24【7月】8. 15. 22. 29
【8月】5. 26【9月】9. 16. 30【10月】14. 21. 28
【11月】11. 18. 25【12月】9. 16. 23
【1月】13. 20. 27【2月】3
〇時間：9：30～11：30〇場所：中央公民館

お問合せ（パートナー）
（公財）山梨県国際交流協会 古屋
（山梨県地域日本語教育総括コーディネーター） TEL：090-7705-7513
（火曜日～日曜日）
Mail：y-nihongo@yia.or.jp

お問合せ（日本語教室）
富士河口湖町 政策企画課
男女共同参画国際係 TEL：0555-72-1129
（土日祝日を除く）
Mail：seisaku@town.fujikawaguchiko.lg.jp

パートナー研修会の内容

7月5日(土)

第1回

（オンライン開催）

「わたしたちのやまなしを知る
～多様な人々がともに暮らす地域づくりに向けて～」

山梨県内には多様な言語・文化をもつ方が生活しています。多様な人々がともに暮らす地域づくりに向けて大切なことは何でしょうか。この回では、日本語学習者の背景にある社会状況を知るとともに、文化を理解することの意味や、多文化共生の捉え方について体験的に考えます。

金丸 巧(山梨学院大学グローバルラーニングセンター准教授)

7月12日(土)

第2回

（オンライン開催）

「多様な人とのコミュニケーションを考える
～待つ、聴く、やさしい日本語で対話する～」

私たちの地域に来た様々な背景を持つ外国人の方とどのようにコミュニケーションをとったら「同じ市民」としてつながることができるでしょうか。ワークショップを通して「待つ・聴く」を体験し、外国人とどのように向き合い、耳を傾け、心地よく対話できるかを考えます。

中山 由佳(山梨学院大学グローバルラーニングセンター特任准教授)

「やさしい日本語」を知っていますか。多様な背景を持つ人々とのコミュニケーションに、今、「やさしい日本語」が活用されています。ふだん使っている日本語を「やさしい日本語」にかえるポイントを学びます。

小林 信子(ユニタス日本語学校非常勤講師、「入門やさしい日本語」認定アドバイザー)

7月13日(日)～教室開催期間中

第3回

（教室参加）

「日本語教室に参加してみよう」

日本語教室に参加する実践研修です。自己省察のため、教室で感じたことや考えたことをまとめます。日本語教室にはご自身の都合に合わせてご参加いただきます。日本語教室の日程等、詳細は第1回研修会で案内します。

10月11日(土)

第4回

（オンライン開催）

「地域日本語教室とパートナーの役割」

日本語教室に参加して考えたこと、感じたことについて皆さんで意見交換しましょう。教室に参加してうまれた疑問点も共有し、これからのよりよい教室づくりにつなげます。

1月10日(土)

第5回

（オンライン開催）

「多様な人々がともに暮らす地域づくりのために
私たちができること」

多様な人々がともに暮らす、多文化共生の地域づくりのためにできることは何でしょうか。最終回では、これまでの研修で考えてきたことを活かしながら、理想の地域像を目指して、私たちだからこそできるパートナー活動を一緒に考えます。

金丸 巧(山梨学院大学グローバルラーニングセンター准教授)

【注意事項】
研修内容の改善や文部科学省等への事業報告を目的として、研修の様子を録音・録画するとともに、研修内でのアンケートや振り返りデータは個人が特定されない形で山梨県及び文部科学省に提出します。また、録音・録画データを含め研修会において収集した情報については事業報告会等での発表に使用する可能性がありますので、ご理解、ご了承の上、ご参加くださいますようお願いいたします。

ＦＡＱ（よくある質問）

パートナー研修会について

Q 研修会には全部参加しなければなりませんか？

はい。研修内容はそれぞれ違いますので全てにご参加ください。都合により出られない回がある場合は、ご相談ください。

Q 後日、オンデマンド配信などで研修を視聴することができますか？

いいえ、できません。この研修は参加する皆さんが対話を通じて気づきを得ることにより、学びを深める研修です。リアルタイムでご参加ください。

Q ZOOMの接続や操作が心配です。

ZOOMをインストールするお手伝いや使い方の相談など、個別対応いたします。
ご希望の方はコーディネーターまでご連絡ください。なお、研修当日、参加の皆さんがZOOM画面を操作いただくことはありません。

Q スマートフォンからでも参加できますか？

はい、できます。研修資料は事前にレジュメ(概要)のみメール配布いたします。スマートフォンで参加する場合は資料を印刷してお手元にご用意いただくことをお勧めします。 **※パソコンやタブレット端末がある方はそちらをご利用ください。**

日本語教室について

第2回研修会終了後から教室にご参加いただきます

Q 外国語が話せませんが、参加できますか？

もちろん参加できます。教室での共通言語は日本語です。

Q 興味はあるけれど、私にできるかどうか…。

興味が少しでもあれば、他には何もいりません。教室は、社会と同じで多様な背景や価値観を持っている人々で成り立っている場です。皆さんで協力しながら教室をつくりあげていきましょう。

Q 高校生ですが、参加できますか？

参加できます。ただし、未成年の方は保護者の承諾を得てからご参加いただきます。
日本語教室の全日程終了後、希望者にはボランティア証明書を発行しています。証明書の発行が必要な方はコーディネーターにお伝えください。

問い合わせ (公財)山梨県国際交流協会 古屋（山梨県地域日本語教育総括コーディネーター）
Mail：y-nihongo@yia.or.jp TEL：090-7705-7513（火曜日～日曜日）